

第3章 調査研究・報告

第4節 報告書の要旨

—国立環境研究所と地方環境研究所とのⅡ型共同研究

「光化学オキシダント等の変動要因解析を通じた地域大気汚染対策提言の試み」—

成果報告書（VOCPM グループ）

村上友規

本研究では、光化学オキシダント（Ox）と微小粒子状物質（PM_{2.5}）の削減に向けた課題の解明を目的として、VOC および SOA の共同観測を実施した。Ox は NO_x や VOC の削減にもかかわらず環境基準の達成率が極めて低く、効果的な対策が求められている。一方、PM_{2.5} は環境基準をおおむね達成しているが、その主要成分である有機炭素（OC）は大きく減少していない。特に、VOC から生成される SOA への対策が今後の PM_{2.5} 削減において重要である。本研究では、VOC および SOA の昼間の環境動態に着目し、高時間分解能での観測を実施し、地点間の比較と特徴の把握により、Ox および SOA の発生・生成メカニズムの解明を目指した。